

プレスリリース
報道関係者各位

2015年1月29日
日本CSO協会 会長 清水 昇

国内CSO事業に関する実態調査-2014版-速報データ

2014年10月時点の稼働コントラクトMRは4,148人（前年比16.8%増）と大幅増
活用企業数も10社増加の84社に

日本CSO協会では昨年に引き続き、国内CSOにおける医薬品のマーケティング・販売に係る事業実態を調査し、CSO市場規模（コントラクトMR数およびCSO活用企業数）に関する速報データをまとめました。

2014年10月時点のコントラクトMR数は4,148人で、昨年の3,551人に比べ16.8%増加し、国内全MR数に占める割合は6.0%を超えました。

全調査結果は、日本CSO協会の第3期の活動と併せて、本年4月の活動報告会においてご報告いたします。「わが国のCSO事業に関する実態調査-2014年度-」をお待ちください。なお、日本CSO協会公式ウェブサイト（<http://www.jcsoa.gr.jp/>）にも掲載いたします。

国内CSO事業に関する実態調査 -2014年版-の概要

【調査対象】日本CSO協会に所属するCSO9社

【調査事項】CSO事業の動向、CSO企業およびコントラクトMRの状況

主な調査内容

- ・CSO市場規模の推移（コントラクトMR数、CSO活用企業数）
- ・導入目的別、疾患領域別にみたコントラクトMRの活用動向
- ・経験者、異業種出身者別にみたコントラクトMR数の推移 等

【調査時期】

調査基準日：2009年～2014年における10月1日

調査期間：2014年10月～2015年1月

本件に関する問い合わせ先

日本CSO協会 広報・マーケティング委員会

担当：橋本 茂（電話 03-6859-9727）

メール：info@jcsoa.gr.jp（公式ウェブサイト <http://www.jcsoa.gr.jp/> 内）

CSO市場規模の推移 (コントラクトMR数、CSO活用企業数)

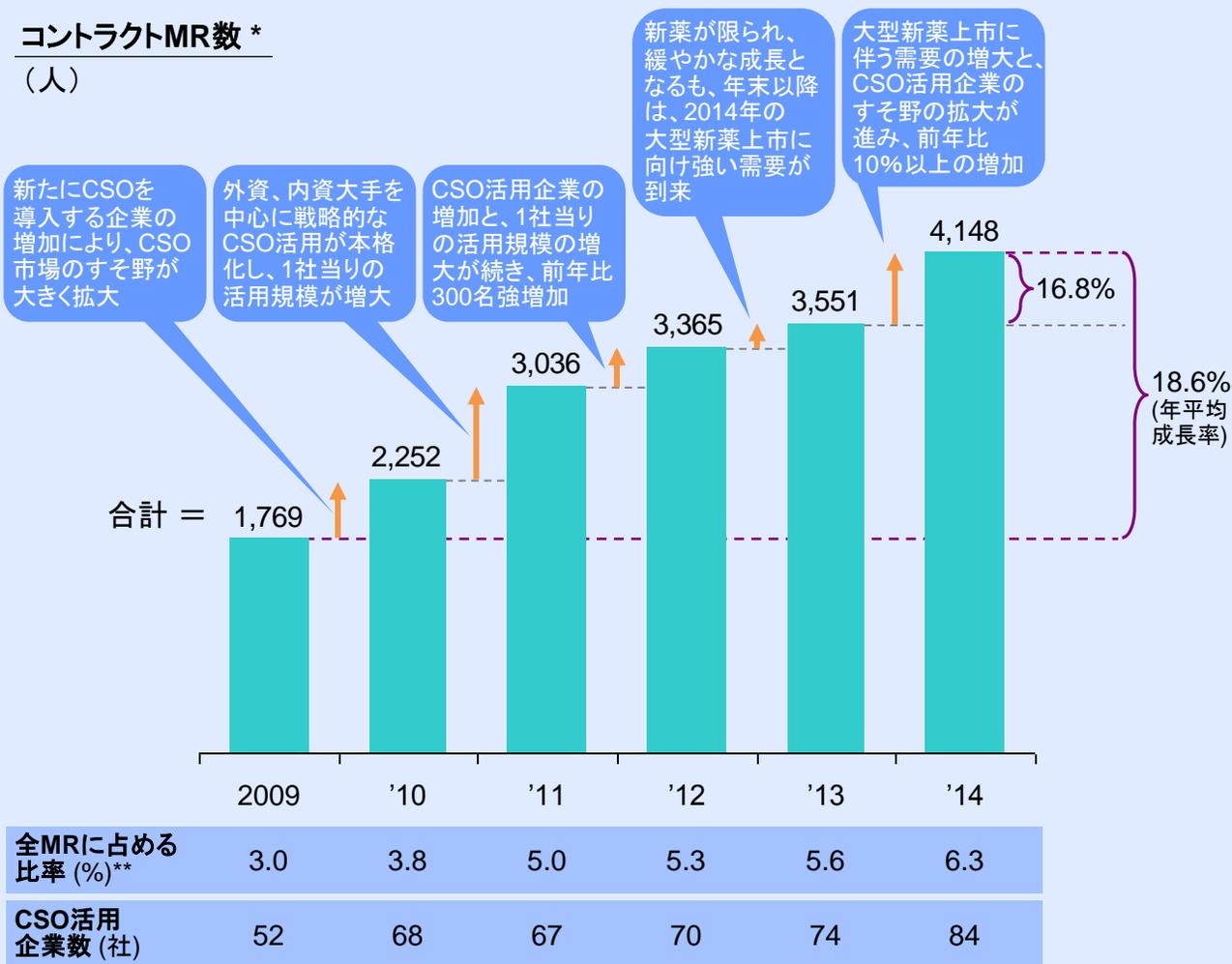
-速報値-

国内の稼働コントラクトMRは4,148人(前年比16.8%増)と大幅増。多数の企業で戦略オプションとしての活用が顕著に

- 2014年10月時点におけるコントラクトMR数は、前年比16.8%増加の4,148人と2年ぶりに10%以上の大幅な増加となり、シェアも6%を超えた。
- CSO活用企業数は84社と調査開始時点の2009年以来最高を更新した。また、2014年10月時点で、配属を前提とした未稼働MRを含めたCSO所属MR数は4,585人おり、5,000人台到達まであとわずかとなった。
- MR数全体は縮小傾向にある中で、コントラクトMR数が増加している背景には糖尿病やC型肝炎治療薬など大型品の新薬上市に伴い、必要な時期に必要な人数のMRを提供できるアウトソースとしてCSOが求められたところが大きかったと考えられる。
また、CSO活用企業のすそ野の拡大が進んでおり、多くの企業において戦略オプションの一つとして活用されてきている事が活用企業数の増加から見て取る事が出来る。

コントラクトMR数*

(人)



* MR業務に従事する者のほか、医療機器担当者やMSL(メディカル・サイエンス・リエゾン)、エデュケーショナル・ナース等を含む

2009年～2011年については、受注ベースの人数から実稼働数を算出

** 全MR数は、MR認定センターによる「MR白書」の2008～2013年度データ(各翌年3月31日付け調査)に基づく

本資料は日本CSO協会の許可なく第三者に対して開示・配布等しないようお願いいたします。